



JAS活用 マニュアルⅡ

登録認証機関ガイド



令和 5 年 11 月
農林水産省

目 次

JAS 活用マニュアルⅡ 登録認証機関ガイド

登録認証機関一覧（有機を除く）	1-6
1 飲食料品	2-3
2 林産物	4
3 地鶏肉	4
4 生産情報公表	4-5
5 農産物（非食用）	5
6 取扱方法	5-6
7 流通行程	6
 有機 登録認証機関一覧	7-33
8 有機	8-33

外国登録認証機関については、農林水産省ホームページをご参照ください。

登録認証機関一覧（有機を除く）



登録認証機関一覧（令和５年９月現在）

1 飲食料品

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
株式会社 ACCIS 北海道札幌市北区北七条西六丁目 2 番地 34 TEL011-375-0123	① 障害者が生産行程に携わった食品 ② 国内 ③ （株）ACCIS／ACCIS
特定非営利活動法人環境保全米ネットワーク 宮城県仙台市青葉区上杉一丁目 16 番 3 号 JA ビル 別館 5 階 TEL022-261-7348	① 障害者が生産行程に携わった食品 ② 国内 ③ 環境保全米ネットワーク／EFRN
一般社団法人日本基金 東京都千代田区外神田二丁目 1 番 4 号 TEL03-5295-0070	① 障害者が生産行程に携わった食品 ② 国内 ③ 日本基金／JAPAN FUND
一般財団法人全国調味料・野菜飲料検査協会 東京都中央区日本橋小伝馬町 15 番 18 号 TEL03-3639-9668	① トマト加工品、ウスターソース類、醸造酢並びににんじんジュース及びにんじんミックスジュース ② 国内及び外国 ③ 調味料・野菜飲料検査協会／調味料・野菜飲料検／JIISVJ／全国調味料・野菜飲料検査協会
株式会社エコデザイン認証センター 東京都千代田区神田司町二丁目 7 番地 TEL03-5283-2626	① 持続可能性に配慮した鶏卵・鶏肉 ② 国内及び外国 ③ エコデザイン
一般社団法人日本精米検査認証協会 東京都中央区日本橋小伝馬町 15 番 15 号食糧会館 7 階 TEL03-4334-2190	① 精米 ② 国内 ③ 日本精米検査認証協会／日精協
公益財団法人日本油脂検査協会 東京都江東区新大橋一丁目 8 番 2 号 TEL03-6659-2227	① 食用植物油脂 ② 国内及び外国 ③ （財）日本油脂検査協会
公益財団法人日本食品油脂検査協会 東京都中央区日本橋浜町三丁目 27 番 8 号 TEL03-3669-6723	① マーガリン類、ショートニング、精製ラード及び食用精製加工油脂 ② 国内 ③ 食品油脂検査協会／JAIF
一般財団法人日本醤油技術センター 東京都中央区日本橋小網町 3 番 11 号 TEL03-3666-4521	① しょうゆ ② 国内及び外国 ③ 日本醤油技術センター／JSTC
一般社団法人全国漬物検査協会 東京都江東区三好一丁目 1 番 2 号渡辺ビル TEL03-3643-0461	① 農産物漬物 ② 国内及び外国 ③ 全国漬物検査協会／（社）全国漬物検査協会
一般財団法人日本穀物検定協会 東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 TEL03-3644-6410（右記①-1.） 03-3668-0911（右記①-2.）	①-1. ぶどう糖、異性化液糖及び砂糖混合異性化液糖、マカロニ類並びに植物性たん白 -2. 低たん白加工処理玄米の包装米飯 ②-1. 国内及び外国 -2. 国内 ③ （財）日本穀物検定協会／（財）穀検／穀検／JGIA／日本穀物検定協会

※略称：JAS マークに表示される登録認証機関名（以下同じ）

一般社団法人乾めん・手延べ経営技術センター 東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 TEL03-3666-7900	① 乾めん類及び手延べ干しめん ② 国内 ③ 乾めん・手延べセンター
海外貨物検査株式会社 東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 TEL03-3669-5184	① みそ ② 国内及び外国 ③ OMIC
一般社団法人日本削節検査・認証協会 東京都江東区東陽五丁目 29 番 47 号 TEL03-5690-1601	① 削りぶし及び煮干魚類 ② 国内 ③ 日削協
一般財団法人日本食品分析センター 東京都渋谷区元代々木町 52 番 1 号 TEL03-3469-7132	① ドレッシング、風味調味料、乾燥スープ、パン粉、そしゃく配慮食品、大豆ミート食品類、プロバイオポニックス技術による養液栽培の農産物及びみそ ② 国内 ③ 日本食品分析センター／JFRL／Japan Food Research Laboratories
一般社団法人日本即席食品認定協会 東京都港区新橋 6 丁目 9 番 5 号 TEL03-6453-0081	① 即席めん ② 国内及び外国 ③ 日即食協
一般社団法人日本果汁協会 東京都港区芝三丁目 3 番 14 号ニットクビル 6 階 TEL03-6275-1762	① 果実飲料及びりんごストレートピュアジュース ② 国内及び台湾 ③ 日本果汁協会
一般社団法人食肉科学技術研究所 東京都渋谷区恵比寿一丁目 5 番 6 号 TEL03-3444-1923	① ベーコン類、ハム類、プレスハム、ソーセージ、熟成ハム類、熟成ソーセージ類、熟成ベーコン類、ハンバーガーパティ、チルドハンバーグステーキ、チルドミートボール及び大豆ミート食品類 ② 国内、大韓民国、中華人民共和国、タイ及び台湾 ③ 食肉科学技術研究所／食肉科研
一般財団法人日本清涼飲料検査協会 東京都港区芝浦二丁目 17 番 13 号 TEL03-3455-6851	① 炭酸飲料、果実飲料、豆乳類及びりんごストレートピュアジュース ② 国内 ③ 清涼飲料検
一般財団法人食品環境検査協会 東京都江東区新木場二丁目 10 番 3 号 TEL03-3522-2338	① 農産物缶詰及び農産物瓶詰、畜産物缶詰及び畜産物瓶詰、水産物缶詰及び水産物瓶詰、ジャム類、果実飲料、そしゃく配慮食品並びにりんごストレートピュアジュース ② 国内 ③ (財)食品環境検査協会／食品環境検査協会／食環検
一般社団法人日本農林規格認証アライアンス 東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室 TEL03-6429-9860	① 人工種苗生産技術による水産養殖産品及びみそ ② 国内及び外国 ③ JASCERT／JAScert
ビューローベリタスジャパン株式会社 神奈川県横浜市中区日本大通 18 番地 KRC ビル 8F TEL045-651-4770	① 人工種苗生産技術による水産養殖産品 ② 国内及び外国（中国を除く。） ③ ビューローベリタス
特定非営利活動法人日本ベジタリアン協会 大阪府大阪市淀川区西中島 5-7-25 チサンマンション新大阪十番館 505 号 TEL06-6868-9860	① ベジタリアン又はヴィーガンに適した加工食品 ② 国内 ③ 日本ベジタリアン協会／Japan Vegetarian Society／JPVS
株式会社オーガニック認定機構 福岡県福岡市博多区比恵町 1-8 TEL092-434-2245	① 障害者が生産行程に携わった食品 ② 国内及び外国 ③ OCO／オーガニック認定機構

2 林産物

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
一般社団法人北海道林産物検査会 北海道札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1 番地 TEL011-251-7830	① 製材、枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材並びに素材 ② 北海道 ③ 北林検／北海道林産物検査会／LU.H
公益財団法人日本合板検査会 東京都中央区東日本橋三丁目 7 番 19 号 TEL03-6810-8710	① 枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材、集成材、直行集積板、単板積層材、構造用パネル、合板、フローリング並びに接着たて継ぎ材 ② 国内及び外国 ③ 公益財団法人日本合板検査会／（公財）日本合板検査会／日本合板検査会／（財）日本合板検査会／JPIC-ew
一般社団法人全国木材検査・研究協会 東京都千代田区永田町二丁目 4 番 3 号 TEL03-6206-1255	① 製材並びに枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材 ② 北海道を除く国内及び外国 ③ 全木検／JLIRA

3 地鶏肉

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
株式会社エコデザイン認証センター 東京都千代田区神田司町二丁目 7 番地 TEL03-5283-2626	① 地鶏肉 ② 国内及び外国 ③ エコデザイン
特定非営利活動法人和歌山有機認証協会 和歌山県和歌山市毛見 996 番 2 号 TEL073-499-4736	① 地鶏肉 ② 国内 ③ WOCA
鳥取県 鳥取県鳥取市東町一丁目 220 番地 TEL0857-26-7279	① 地鶏肉 ② 鳥取県 ③ 鳥取県
公益社団法人徳島県畜産協会 徳島県徳島市北佐古一番町 61 番 11 号 TEL088-634-2680	① 地鶏肉 ② 徳島県 ③ 徳島県畜産協会
株式会社オーガニック認定機構 福岡県福岡市博多区比恵町 1-8 TEL092-434-2245	① 地鶏肉 ② 国内及び外国 ③ OCO／オーガニック認定機構

4 生産情報公表

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
公益財団法人北農会 北海道札幌市中央区北二条西一丁目 10 番地ピア 2・1 TEL011-242-2285	① 生産情報公表農産物 ② 北海道 ③ 北農会有機認証センター
特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 東京都千代田区外神田六丁目 15 番 11 号 TEL03-5812-8055	① 生産情報公表農産物 ② 国内 ③ 有機中央会

有限会社リーファース 東京都中央区日本橋兜町 1 番 7 号デュオ・スカーラ兜町 401 TEL03-6231-0839	① 生産情報公表牛肉、生産情報公表豚肉及び生産情報公表農産物 ② 国内 ③ Leafearth／リーファース
一般社団法人日本農林規格認証アライアンス 東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室 TEL03-6429-9860	① 生産情報公表養殖魚 ② 国内及び外国 ③ JASCERT／JAScert／日本農林規格認証アライアンス
SGS ジャパン株式会社 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 番地横浜ビジネスパーク ノーススクエア I TEL050-3773-4525	① 生産情報公表牛肉、生産情報公表豚肉、生産情報公表農産物及び生産情報公表養殖魚 ② 国内及び外国 ③ SGS ジャパン
ビューローベリタスジャパン株式会社 神奈川県横浜市中区日本大通 18 番地 KRC ビル 8 階 TEL045-651-4770	① 生産情報公表牛肉、生産情報公表豚肉、生産情報公表農産物及び生産情報公表養殖魚 ② 国内及び外国（中国を除く。） ③ アイシーエス日本／日本認証サービス／ビューローベリタス
株式会社オーガニック認定機構 福岡県福岡市博多区比恵町 1-8 TEL092-434-2245	① 生産情報公表牛肉、生産情報公表豚肉、生産情報公表農産物及び生産情報公表養殖魚 ② 国内及び外国 ③ OCO／オーガニック認定機構

5 農産物（非食用）

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
MPS ジャパン株式会社 東京都千代田区四番町 4 番 9 号東越伯鷹ビル 5 階 TEL03-3238-2702	① 日持ち生産管理切り花 ② 国内 ③ MPS ジャパン
一般財団法人広島県い業会館 広島県福山市松永町五丁目三番五号 TEL084-933-2004	① 畳表 ② 広島県 ③ （財）広島県い業会館
株式会社日本畳表認定協会 福岡県三潁郡大木町大字八町牟田 3 番地 TEL0944-33-1700	① 畳表 ② 福岡県、熊本県、広島県、岡山県 ③ （株）日本畳表認定協会
熊本県い業協同組合 熊本県八代市千丁町新牟田 322-2 TEL0965-46-0006	① 畳表 ② 熊本県 ③ 熊本県い業協同組合

6 取扱方法

登録認証機関名及び住所等	①認証を行う農林物資 ②認証を行う区域 ③略称※
特定非営利活動法人エイサック 岩手県盛岡市前九年三丁目 3 番 1 7 号 TEL019-605-3345	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内及び外国 ③ ASAC
特定非営利活動法人環境保全米ネットワーク 宮城県仙台市青葉区上杉一丁目 16 番 3 号 JA ビル別館 5 階 TEL022-261-7348	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内 ③ 環境保全米ネットワーク／EFRN
一般財団法人日本品質保証機構 東京都千代田区神田須田町一丁目 25 番地 TEL03-4560-5652	① 人工光型植物工場における葉菜類の栽培環境管理 ② 国内 ③ （一財）日本品質保証機構／日本品質保証機構／JQA

有限会社リーファース 東京都中央区日本橋兜町 1 番 7 号デュオ・スカーラ兜町 401 TEL03-6231-0839	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内 ③ Leafearth／リーファース
特定非営利活動法人日本オーガニックアンドナチュラルフーズ協会 東京都中央区京橋三丁目 5 番 3 号竹河岸ビル 3 階 TEL03-3538-1851	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内及び外国 ③ JONA
一般社団法人日本農林規格認証アライアンス 東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室 TEL03-6429-9860	① ノングルテン米粉の製造工程管理 ② 国内及び外国 ③ JASCERT／JAScert／日本農林規格認証アライアンス
SGS ジャパン株式会社 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 番地 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I TEL050-3773-4525	① 人工光型植物工場における葉菜類の栽培環境管理 ② 国内及び外国 ③ SGS ジャパン
特定非営利活動法人有機農業認証協会 大阪府吹田市江坂町一丁目 23 番 19 号 TEL06-6330-0823	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内 ③ 有機認証協会／有機農業認証協会／JOA
特定非営利活動法人日本ベジタリアン協会 大阪府大阪市淀川区西中島 5-7-25 チサンマンション新大阪十番館 505 号 TEL06-6868-9860	① ベジタリアン又はヴィーガン料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内 ③ 日本ベジタリアン協会／Japan Vegetarian Society／JPVS
一般社団法人オーガニック認証センター 兵庫県神戸市中央区下山手通五丁目 5 番 16 号 TEL078-366-5128	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法 ② 国内 ③ オーガニック認証センター／オーガニック CC／OCC
株式会社オーガニック認定機構 福岡県福岡市博多区比恵町 1-8 TEL092-434-2245	① 有機料理を提供する飲食店等の管理方法、青果市場の低温管理及び人工光型植物工場における葉菜類の栽培環境管理 ② 国内及び外国 ③ OCO／オーガニック認定機構

7 流行程

登録認証機関名及び住所等	① 認証を行う農林物資 ② 認証を行う区域 ③ 略称
株式会社オーガニック認定機構 福岡県福岡市博多区比恵町 1-8 TEL092-434-2245	① フードチェーン情報公表農産物 ② 国内及び外国 ③ OCO／オーガニック認定機構

有機 登録認証機関一覧



8 有機

読み方

有機は、JAS の種類・認証対象者が複数あるため、事業者が登録認証機関を選べるよう本ガイドを作成しました。

北に所在地がある登録認証機関から順に掲載しています。

令和 5 年度 9 月時点の農林水産省ホームページまたは各登録認証機関ホームページ等からの情報です。最新情報および費用の詳細については、各登録認証機関へお問い合わせください。

一般社団法人 日本農林規格認証アライアンス

略 称	日本農林規格認証アライアンス/JASCERT/JAScert/ACOH*/北海道有機認証協会*/OCIA ジャパン*	※承継のため
所在地	東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室	ホーム ページ URL
代 表	代表理事 丸山 豊	T E L
初回登録年	令和元年 (2019 年)	03-6429-9860

【1】認証を行う JAS の種類

【2】認証を行う対象者

【3】認証を行う区域

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

【5】認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

【6】自己 PR

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)

【5】認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く) の算出条件

有機農産物の生産行程管理者

品目：野菜・米・みかん等

- ・新規認証
- ・生産者：個人農家
- ・農地面積：3ha (5 筆)
- ・検査時間：4 時間
- ・品目数：10 品目
- ・売上高：1,000 万円
- ・検査員旅費：含まない
- ・年会費：必須であれば含める
- ・講習会費用：2 人分
- ・消費税：税込み (課税の場合)

有機加工食品の生産行程管理者

品目：お茶、しょうゆ、チーズ等

- ・新規認証
- ・施設数：2 か所 (500 m²)
- ・検査時間：4 時間
- ・アイテム数：5 品目
- ・売上高：1,000 万円
- ・検査員旅費：含まない
- ・年会費：必須であれば含める
- ・講習会費用：2 人分
- ・消費税：税込み (課税の場合)

注)ー と記載がある場合は、農水省ホームページに算出条件に基づく認証費用参考価格が未掲載

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

- ・ー と記載がある場合は、農水省ホームページ等に発行手数料が未掲載
- ・消費税：税込み (課税の場合)

最新情報および費用の詳細は

各登録認証機関へ

お問い合わせください



株式会社 ACCIS

株式会社 ACCIS

略 称	(株) ACCIS/ACCIS/ (株) 北海道有機認証センター*/北海道認証センター*/北海道有機認証センター*	※承継のため
所在地	北海道札幌市北区北七条西六丁目 2 番地 34 SK ビル 7F	ホーム ページ URL
代 表	代表取締役 塩田彦隆	T E L
初回登録年	平成 19 年 (2007 年) *	011-375-0123
* (株) 北海道有機認証センターの登録年		

【1】認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 ノウフク

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内 外 国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

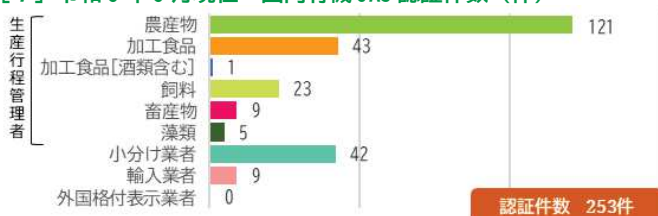
E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 2,200 円

【5】認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	108,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	113,500 円

旅費算出起点：北海道、関東および関西。それ以外の地域も応相談。
特色：農産物・飼料、畜産物・飼料の認証を同時に取得する場合、割引料金適用あり (同じ会場・施設の場合)

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



【6】自己 PR

株式会社 ACCIS (旧 (株) 北海道有機認証センター) は、これまでにおよそ 17 年間有機の認証を行ってまいりました。札幌を拠点として、北海道の各地、関東及び関西に検査員がおり、全国の認証を行っています。

ISO や GAP 等の審査経験を持つ検査員も多く在籍しております。事務局は、専門の担当者が電話またはオンライン等で説明を行い、申請者がスムーズに申請を行えるようサポートしております。

新規申請者向けの講習会は、対面・リモートを含め、毎月実施しています。

また当社では、栽培技術に関する勉強会の実施 (2022 年度は作物別に計 3 回実施) と、年に一度、認証事業者同士の情報交換を目的とした交流会を開催しております。

当社の活動や認証に興味をお持ちいただけましたら、お気軽にご相談ください。

電話：011-375-0123 問い合わせメールアドレス：top@accis.jp



公益財団法人 北農会

略 称	北農会有機認証センター					ホーム ページ U R L	
所在地	北海道札幌市中央区北二条西一丁目 10 番地 ピア 2・1 5 階						
代 表	会長 桑原真人	T E L	011-242-2285				
初回登録年	平成 13 年（2001 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 生産情報

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *北海道のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

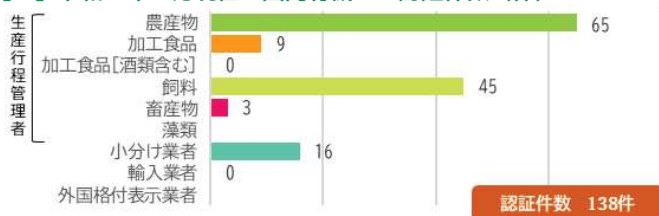
旅費算出起点：—
特色：—

[6] 自己 PR

認証業務方針

1. 認証業務を公平・公正に迅速に行います。
2. 認証の信頼性確保のため、必要な技術的能力の維持・向上に努めます。
3. 認証の機密保持、客観性及び公平性を確保するため、他の関連業務等からの影響を排除します。
4. 日本農林規格（JAS 法）制度の適正な運営に寄与します。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 北海道オーガニック推進協会

略 称	北海道オーガニック推進協会／北海道オーガニック／HOSK					ホーム ページ U R L	
所在地	北海道札幌市中央区南一条西 10 丁目 1-2 SDD ビル 3 階						
代 表	理事長 長南史男	T E L	011-215-0781				
初回登録年	平成 15 年（2003 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 20,000 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	167,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	102,000 円

旅費算出起点：担当検査員自宅等（主に北海道）
特色：上記は新規認証の場合。有機加工食品・小分け業者・輸入業者は、次年度以降、有機売上額により費用算出区分が変わります。
指定講習会費用は10,000円+テキスト代5000円@1人。
各種手数料は、令和5年9月現在非課税。

[6] 自己 PR

安心・安全そして地球に優しい有機農業の推進を図ると共に有機農産物・有機飼料・有機加工食品の認証業務を行います。

食の安全・環境保全をテーマとしたセミナー開催、生産・加工・流通・消費での勉強会、有機 JAS の指定講習会等を行い啓発・普及活動を推進します。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





特定非営利活動法人 エイサック

略 称	ASAC					ホーム ページ U R L	
所在地	岩手県盛岡市前九年三丁目 3 番 17 号						
代 表	会長 寺澤政彦	T E L	019-605-3345				
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 有機レストラン

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米 国 カナダ 1 枚 5,500 円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	133,650 円
有機加工食品の生産行程管理者	133,650 円

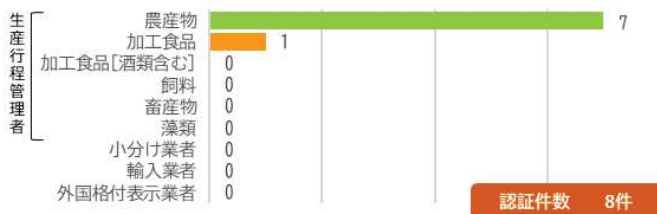
旅費算出起点：岩手県盛岡市

特色：販売価格等の有無にかかわらず、証明に付き、1件5,500円

[6] 自己 PR

1995 年に国内の NPO として初めて「有機の酒」を認証しました。
2001 年 4 月 1 日からは、JAS 法並びに国税庁告示第 7 号「酒類における有機等の表示基準」に基づき「有機純米酒」等の認証もしております。
また、2001 年 1 月のインド、10 月の韓国など、JAS 法初の外国における指定講習会の開催並びに外国生産行程管理者、外国製造業者、外国小分け業者など認証してまいりました。
さらに 2002 年 3 月 14 日、ASAC 起案による「有機 JAS 及び有機酒類に関するセミナー」を農水省、国税庁、日本有機食品認定連絡協議会、日本オーガニック検査員協会理事等の協力もと日本で初めて開催。爾来 2022 年 10 月の有機酒類 JAS などにつなげてまいりました。
また、2021 年の EU の改正有機規則にあわせて、それまでのノウハウをもとに有機 JAS の上乘せ基準等も提供、輸出の為の検査証明を発行しています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



特定非営利活動法人 環境保全米ネットワーク

略 称	環境保全米ネットワーク／EFRN					ホーム ページ U R L	
所在地	宮城県仙台市青葉区上杉一丁目 16 番 3 号 JA ビル別館 5 階						
代 表	理事長 高橋芳道	T E L	022-261-7348				
初回登録年	平成 13 年 (2001 年)						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 有機レストラン、ノウフク

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米 国 カナダ 1 枚 2,200 円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	141,500 円
有機加工食品の生産行程管理者	106,300 円

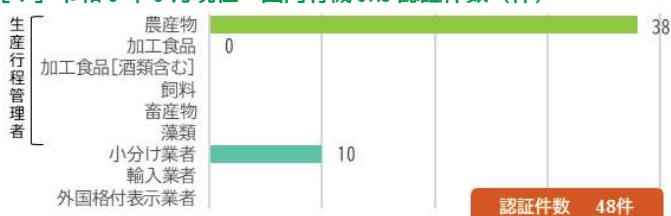
旅費算出起点：宮城県仙台市

特色：実地審査手数料10ha以上は定額です。農産JAS・加工JAS・農福連携JAS・オーガニックレストランJASの認証を複数申請する場合割引あり。

[6] 自己 PR

2000 年の設立以来、有機登録認証機関として全国で業務を行っています。経験豊富な検査員と講習会のベテラン講師も在籍！検査員や事務局スタッフは研修を受講し最新情報を提供できるよう努めております。
＜ご相談受付＞
認証取得までの手順、申請書記入方法など疑問点にお答えします。お見積り作成します。
＜講習会＞
1～2 か月に 1 回開催します。出張講習会随時承ります。(参加者 5 名程度。ご相談下さい)
＜認証メニュー＞
有機 JAS 農産物、有機 JAS 加工食品 (有機酒類を含む)、特別栽培、農福連携 JAS、オーガニックレストラン JAS、有機藻類 (申請中) 認証を実施。JAS 認証を複数申請する場合は割引があります。
＜アフターフォロー＞
認証取得後「レベルアップ講習会」にご案内します
最新情報と法令改正にいち早く対応！毎年の業務見直しに役立ちます！
電話 022-261-7348 又は okome@epfnetwork.org にご連絡下さい！

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



公益社団法人 秋田県農業公社				
略 称	(社) 秋田県農業公社／(公社) 秋田県農業公社			
所在地	秋田県秋田市山王四丁目 1 番 2 号			ホーム ページ U R L
代 表	理事長 齋藤了	T E L	018-893-6212	
初回登録年	平成 17 年 (2005 年)			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者* 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*有機農産物のみ

【3】 認証を行う区域

国 内* 外 国 *秋田県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ -

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

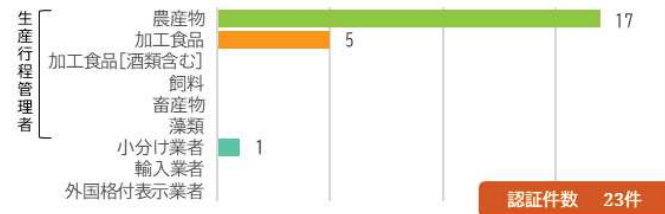
特色：—

【6】 自己 PR

当機関は、以下に関する事業を行うことで、農業経営体の生産基盤から経営改善まで一体的な指導・支援を実施するとともに、県産農産物の評価の確保や販路拡大等を図り、もって秋田県農業の発展と農家経済の安定向上に寄与することを目的としています。

- ・農地の効率的利用
- ・農業経営基盤強化
- ・農業の担い手育成・就農支援
- ・農産物への付加価値活動支援
- ・主要農産物種子生産・確保支援
- ・畜産の基盤整備
- ・畜産生産振興
- ・畜産経営技術指導
- ・畜産経営安定対策及び家畜畜産物の衛生対策等

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



鶴岡市				
略 称	鶴岡市			
所在地	山形県鶴岡市藤島字笹花 25 番地			ホーム ページ U R L
代 表	市長 皆川治	T E L	0235-64-5803	
初回登録年	平成 16 年 (2004 年) * *藤島町の登録年			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国 内* 外 国 *山形県鶴岡市のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	29,080 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—

特色：—

【6】 自己 PR

平成 16 年より旧藤島町で実施していた有機農産物認証事業は、市町村合併に伴い新たに鶴岡市として実施することになり、平成 18 年 4 月 11 日付けで鶴岡市が有機農産物の認証資格を持つ JAS 法による認証機関として農林水産省から登録されました。

本市の制度は、比較的廉価な手数料で申請できることや自治体による圃場実情の確実な把握等により、利用しやすい信頼性の高いものとしています。鶴岡市産の安全・安心な農産物の発信により消費者に信頼される産地づくりを目指しています。

初めての方については、事前に事業説明をさせていただきますので産業建設課エコタウン室までお問い合わせください。

鶴岡市藤島庁舎産業建設課エコタウン室
TEL 0235-64-5803 (直通)
FAX 0235-64-5847

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)





公益財団法人 やまがた農業支援センター

略 称	やまがた農業支援センター／（財）やまがた農業支援センター				ホーム ページ U R L	
所在地	山形県山形市緑町一丁目 9 番 30 号 緑町会館 4 階					
代 表	理事長 若松正俊	T E L	023-641-1105			
初回登録年	平成 13 年(2001 年) * *(財)山形県農業振興機構の登録年					

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *山形県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	68,310 円
有機加工食品の生産行程管理者	81,378 円

旅費算出起点：山形県

特色：－

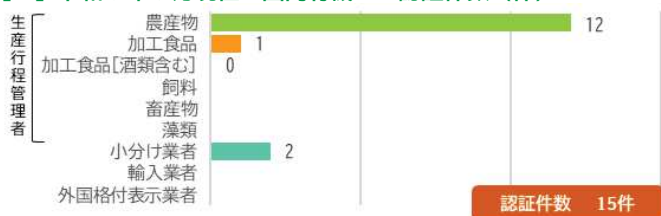
[6] 自己 PR

公益財団法人やまがた農業支援センターでは、JAS 法に基づく有機農産物、有機加工食品の「生産行程管理者」及び「小分け業者」の認証業務を行っています。

令和 5 年 4 月から有機加工食品（酒類）の認証も行っています。

認証は山形県内に限りませんが、認証を希望なさる方は、当センターの環境農業支援課 023-642-2905 までご相談ください。
また、詳細はホームページからご覧いただけます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



福島県

略 称	福島県					ホーム ページ U R L	
所在地	福島県郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地						
代 表	知事 内堀雅雄	T E L	024-958-1708				
初回登録年	平成 18 年（2006 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *福島県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	－ 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：－

特色：－

[6] 自己 PR

福島県は、消費者の安全志向に対応するとともに、環境と共生する農業を推進するため、平成 18 年 9 月 28 日に JAS 法の規定により農林水産省の登録認証機関として登録を受け、平成 18 年 10 月 10 日から有機農産物の生産者である生産行程管理者の認証事業を実施しています。

有機農産物の認証に関するお問い合わせ先

事業所名 福島県農業総合センター
安全農業推進部 指導・有機認証課
電子メール nougyou.anzen@pref.fukushima.lg.jp
FAX 番号 024-958-1727
電話番号 024-958-1708

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





一般社団法人 民間稲作研究所認証センター

略 称	一般社団民稲研認証センター／民稲研認証センター／RROFI		
所在地	栃木県河内郡上三川町大字鞘堂 72 番地		
代 表	代表理事 前田忠信	T E L	0285-53-1198
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内 外国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

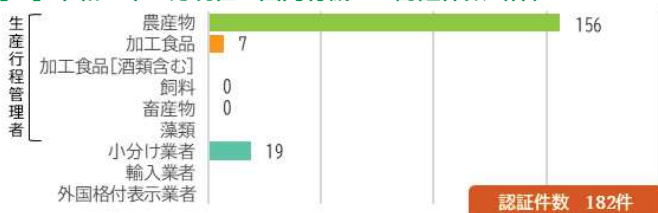
特色：—

【6】自己 PR

民間稲作研究所認証センターは JAS 法に基づき、農水省登録認証機関として、公平で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務としています。そのために ISO の基準、JAS 法令及び関連法規に則り、公平性の確保に対して利害関係の根絶に努め、客観性のある認証業務を確実に遂行します。

なお、関連団体である NPO 法民間稲作研究所が行う有機稲作の研究開発、及び普及活動については尊重しますが、認証業務については公平性を損なうことがないよう努めます。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 日本オーガニック認証協会

略 称	日本オーガニック認証協会／奥多野有機システム		
所在地	群馬県前橋市南町 2-3 1-1 専門学校中央農業大学校内		
代 表	理事長 中島利郎	T E L	027-220-4033
初回登録年	平成 13 年（2001）年* *（特非）奥多野有機システム認定審査委員会の登録年		

ホーム
ページ
U R L



【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内 外国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—

特色：—

【6】自己 PR

平成 13 年 4 月から有機認証に取り組んでいます。

有機農業の推進及び啓発を図る事業を通じて、農業生産者が環境の保全を確保し、消費者に対し安全、安心な農産物を供給することを目的とします。

JAS 法に基づく登録認証機関として、公平で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務と認識しています。

このため、JAS 法令及び関連法規並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認証業務を確実に行います。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





株式会社 エコデザイン認証センター

略 称	エコデザイン				ホーム ページ U R L	
所在地	東京都千代田区神田司町二丁目 7 番地 福祿ビル 3F					
代 表	代表取締役社長 安田寛	T E L	03-5283-2626			
初回登録年	平成 15 年 (2003 年)					

[1] 認証を行う
JAS の種類

農 産

加 工

酒 類

飼 料

畜 産

藻 類

その他

地鶏肉、持続可能鶏卵・鶏肉

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者

小分け業者

輸入業者

外国格付表示業者

外国生産行程管理者

外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内

外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU

スイス

英国

台湾

米国

カナダ

ー

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	144,000 円～
有機加工食品の生産行程管理者	230,000 円～

旅費算出起点：ー

特色：ー

[6] 自己 PR

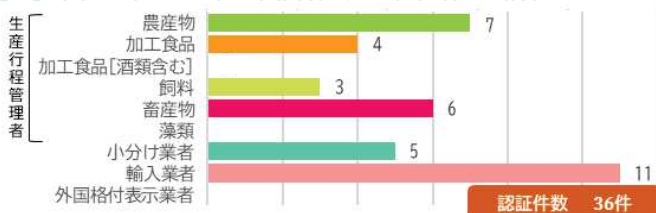
当センターは、有機 JAS、特色 JAS の認証業務の他、民間規格として日本唯一の平飼い鶏卵認証業務を行っています。

「平飼い鶏卵」には、JAS 規格の様な明確な定義・規定がありません。そのため、生産もしくは流通段階にて生産者や販売者個々の考え方で多様なグレード品が、一律に「平飼い鶏卵」として販売されているのが現状です。

このような状況下、長年に渡り有機 JAS 認証と畜産関連の特色 JAS 認証業務に携わってきました当センターでは、学識経験者、動物愛護団体、JAS 認証取得生産者、施設設備メーカー及び商社、食品及び鶏卵流通業者等にご参画いただき、「平飼い鶏卵基準作成検討委員会」を設置し、世界水準をベースに我が国の実情に即した平飼い鶏卵飼養基準を作成しました。

その基準に基づいた JAS 認証ではない第三者民間認証として、日本で初めて平飼い鶏卵認証制度を開始しました。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



公益財団法人 日本食品油脂検査協会

略 称	食品油脂検査協会／JAIIF				ホーム ページ U R L	
所在地	東京都中央区日本橋浜町三丁目 27 番 8 号					
代 表	理事長 板橋豊	T E L	03-3669-6723			
初回登録年	平成 19 年 (2007 年)					

[1] 認証を行う
JAS の種類

農 産

加 工

酒 類

飼 料

畜 産

藻 類

その他

精製ラード、マーガリン類、ショートニング、食用精製加工油脂

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者

小分け業者

輸入業者

外国格付表示業者

外国生産行程管理者

外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内

外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU

スイス

英国

台湾

米国

カナダ

ー

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	ー 円
有機加工食品の生産行程管理者	ー 円

旅費算出起点：ー

特色：ー

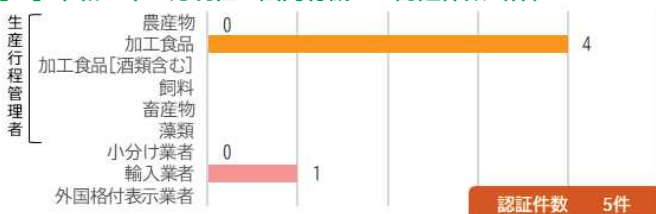
[6] 自己 PR

検査、認証、品質管理指導における確かな実績

「安全」と「品質」をサポートします。

本会は、日本農林規格の検査、食品検査、油脂検査、輸入食品検査及びその他関連する検査を行っています。また、HACCP・ISO による衛生管理・品質管理に関連する業務も行っています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)





有限会社 リーファース

略 称	Leafearth／リーファース			
所在地	東京都中央区日本橋兜町 1 番 7 号 デュオ・スカーラ兜町 401			
代 表	代表取締役 水野葉子	T E L	03-6231-0839	ホーム ページ U R L
初回登録年	平成 29 年 (2017 年)			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン、生産情報

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国内 外国

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 3,300 円

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	146,300 円
有機加工食品の生産行程管理者	239,800 円

※リモート講習会費用で算出。
旅費算出起点：北海道、関東、関西、九州。それ以外の地域も応相談。
特色：農産・加工の認証とセットで割引になります。農産または加工の生産行程管理者とオーガニックレストランJASのセットでオーガニックレストランJASが割引になります。弊社は、認証費用、検査員旅費、講習会費用以外（年会費やJASマーク使用料など）は一切発生いたしません。

【6】 自己 PR

(有)リーファースは 2002 年に設立し、有機関係は、有機農産物・加工食品 JAS、オーガニックレストラン JAS、オーガニック給食の認証等を実施しています。

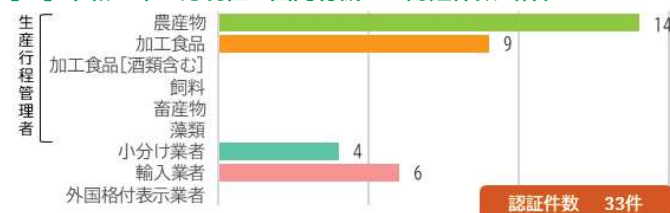
弊社代表の水野葉子は有機 JAS 策定前の 1995 年から有機認証に携っており、JOIA (国際オーガニック検査員協会) で日本初のオーガニックトレーニングコーディネーターとして任命され、1987 年に日本オーガニック検査員協会 (JOIA) を設立後、検査員の育成及び有機の普及に携わってきました。

全国にいる弊社検査員は JOIA 主催の検査技術講習会の修了生であり、わかりやすく簡潔な検査に努めています。

費用に関しては、講習会受講料、検査費用 (+ 旅費実費) 以外、一切いただいております。従って、入会金、年会費、JAS マーク版下使用料、年間売上高の一部支払い等も不要です。

認証を取得してよかったと思えるような迅速丁寧なサポートをさせていただきますと思っています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



一般財団法人 日本穀物検定協会

略 称	(財) 日本穀物検定協会 / (財) 穀検 / 穀検 / JGIA / 日本穀物検定協会			
所在地	東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 製粉会館 3 階			
代 表	会長 井出道雄	T E L	03-3668-0911	ホーム ページ U R L
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 低たん白加工処理玄米、植物性たん白、ぶどう糖、異性化液糖及び砂糖混合異性化糖、マカロニ類

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者* 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者
*有機加工食品のみ

【3】 認証を行う区域

国内 外国* *中華人民共和国のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—
特色：—

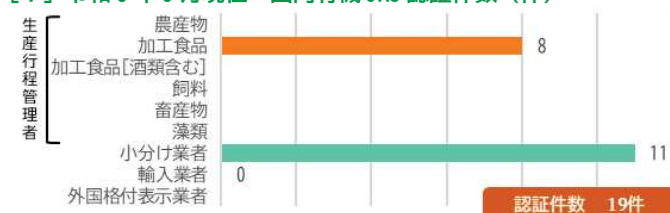
【6】 自己 PR

創立以来約 70 年にわたり、農産物、飼料、食品などの幅広い分野で検査・検定、理化学分析をはじめ、安全安心のための品質の評価、情報提供などの事業の拡大に取り組み、第三者検定機関としての役割と使命を果たしております。

現在の事業は、公益目的事業の米の食味評価に関する試験研究をはじめ、農産物検査、農産物検査員育成研修、情報提供システム、飼料・包装証明、JAS 認証、残留農薬・カビ毒・微生物・放射能・重金属・米の品種鑑定、原産国判別、栄養成分、小麦や大豆の加工適性試験、計量管理、米の食味官能試験のほか、中国検査機関との技術交流及び業務提携など多方面にわたっております。

今後とも協会は、消費者や関係事業者の皆様方のご要望に十分お応えするよう、事業の一層の拡充強化を図り、役職員が一丸となって適正で迅速な業務の推進に更なる努力をまいります。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



OMIC 海外貨物検査株式会社 海外貨物検査 株式会社				
略 称	OMIC			
所在地	東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 製粉会館 7 階			ホーム ページ URL
代 表	代表取締役社長 長清	T E L	03-3669-5184	
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 みそ

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者*1 小分け業者*2 輸入業者*2 外国格付表示業者*2 外国生産行程管理者*3 外国小分け業者*3

*1 有機農産物加工食品及び有機農畜産物加工食品（畜産物原料に乳、卵及びその加工品以外を使用するもの）を除く *2 有機農畜産物加工食品（畜産物原料に乳、卵及びその加工品以外を使用するもの）を除く *3 有機畜産物加工食品及び有機農畜産物加工食品を除く

【3】 認証を行う区域

国内 外国

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

【6】 自己 PR

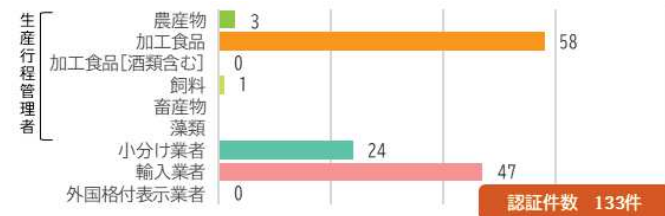
高度な検査技術、豊富な経験、国際的に認められた品質管理システム。OMIC グループのネットワーク力で、お客様の要望に的確にお答えしています。

「モノ」の流れはよりグローバルにかつ複雑に変化しています。モノに対する「安全性」や「信頼性」へのニーズも日増しに高まっています。こうした時代にあって、世界貿易の円滑な流れを支え、あらゆる商品の品質を陰で支えているのが、私たち OMIC（海外貨物検査株式会社）です。

OMIC は、完全に独立した検査会社として公正中立を保ち、商品の品質や数量を検査するサービスを提供します。OMIC の社名とロゴは、世界各国のお客様に信頼のブランドとして広く知られ、親しまれています。

半世紀にわたり国際取引の場で培った実績と経験、たゆみない研究開発から生まれる高度な検査技術、国際総合検査会社として世界に認められた確かな信頼、世界の戦略拠点を結ぶグローバル・ネットワーク等、これら有形無形の資産を有効に活用して、お客様にご満足いただけるきめ細かなサービスを提供していきたいと考えています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



 エコサート・ジャパン 株式会社				
略 称	ECOCERT			
所在地	東京都中央区新川 1-22-17 グランド茅場町ビル 3 階			ホーム ページ URL
代 表	代表取締役社長 吉澤達雄	T E L	03-6222-8081	
初回登録年	平成 12 年 (2000 年) * *キュー・イー・アイ・ジャパン(有)の登録年			

【1】 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国内 外国

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 4,400 円

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	290,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	382,950 円

旅費算出起点：関東、関西

特色：各種割引（複数カテゴリーの認証割引、他認証機関からの切り替え等）がございます。売上高に応じた追加設定はございません。

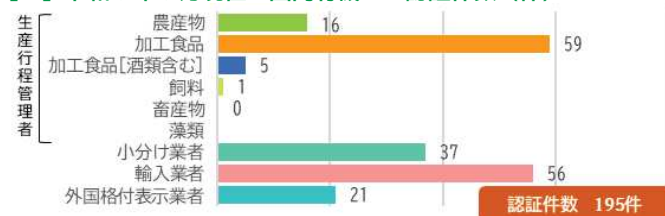
【6】 自己 PR

30 年間の歴史のあるエコサートグループの日本法人であるエコサート・ジャパン株式会社は 2000 年に設立され、代表的な有機 JAS 認証に加え、アメリカ、ヨーロッパ向け輸出に必要な食品認証、有機 JAS 対象外の加工食品向けエコサート・ジャパン独自認証、オーガニックコスメやホームケア、テキスタイルの総合的なオーガニック認証サービスを提供しています。

国内のみでなく、海外にある事業者も約 30 カ国にあるグループのオフィスのグローバルネットワークを生かして有機 JAS 認証を取得することが可能です。

「オーガニック認証において、高品質のサービスで最も信頼される会社になる」というビジョンのもと、消費者の安心と安全に貢献し続けております。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	JONA		
所在地	東京都中央区京橋三丁目5番3号 竹河岸ビル3階		
代 表	理事長 高橋勉	T E L	03-3538-1851
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)	ホーム ページ U R L	

[1] 認証を行う
JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 1,100円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	147,000円
有機加工食品の生産行程管理者	275,000円

旅費算出起点：全国。検査員居住地による。

特色：①複数の認証をセットでとると、2件目以降は割安です。②圃場の枚数や品目数に関わらず同じ申請料金です (検査時間による検査費用の変動あり)。③輸出証明書発行手数料がリーズナブル。④講習会「おわかり制度」で複数回受講可。

[7] 令和5年5月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



[6] 自己PR

【1】日本で最初のオーガニック認証団体
1993年の設立以来、日本でのオーガニックの普及を目指し、様々な活動と認証業務に取り組んでいます。

【2】確かな実績

毎年600件以上の認証を行っています。有機 JAS 認証だけでなく、EU 認証、カナダ (COR) 認証、IFOAM 認証、GLOBALG.A.P. 認証、JONA 独自認証等も同時申請が可能です。

【3】オーガニック普及活動

JONA は有機認証団体であると同時に、オーガニックの普及・拡大を目指す運動団体としても活動しています。

(近年の活動事例)

自社圃場での親子農業体験 子ども食堂への有機食材提供
田んぼの生き物調査 海外展示会への出展

【4】有機食品輸出へのサポート

2022年度同等性輸出 EU 向け 400 件、アメリカ向け 600 件の対応実績。

(スイス、英国、台湾、カナダ向け証明書も発行しています)

輸出セミナーの開催 (年1回)

有機認証にご興味がありましたら一度事務局までお問い合わせください。03-3538-1851

略 称	日本食品分析センター/JFRL/Japan Food Research Laboratories		
所在地	東京都渋谷区元代々木町 52 番 1 号		
代 表	理事長 西村勉	T E L	03-3469-7132
初回登録年	平成 14 年 (2002 年)	ホーム ページ U R L	

[1] 認証を行う
JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

大豆ミート、プロバイオニクス養液栽培、みそ、パン粉、そしゃく配慮食品、ドレッシング、風味調味料、乾燥スープ

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1件 8,800円

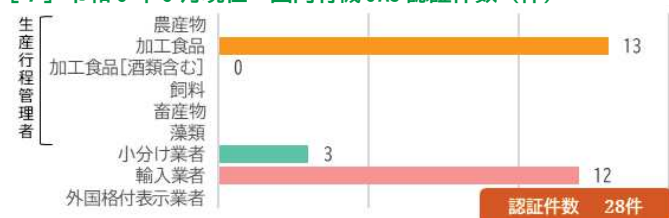
[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	299,200円

旅費算出起点：東京都

特色：年会費や品目数、売上高等による加算はございません。

[7] 令和5年5月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



[6] 自己PR

一般財団法人日本食品分析センターは、1957年の設立以来、信頼される分析結果の提供はもとより、新規分析技術を積極的に開発し、お客様の多様なご要望に応じてまいりました。

現在では、食品のみならず、飼料、肥料、飲料水、包装資材、医薬品、医療機器、家庭用品、化成品などの多岐にわたって、国内外の様々なお客様の要望に沿って分析試験を実施しております。

JAS に関しては、1964年に飲食品の登録格付機関として、2002年に有機農産物加工食品の登録認定機関として登録を受けて以来、制度の運用に携わってまいりました。

現在、「有機加工食品 (有機酒類を含む)」の「生産行程管理者」、「小分け業者」及び「輸入業者」の認証を行っています。

有機加工食品以外に、「大豆ミート食品類」、「プロバイオニクス技術による養液栽培の農産物」等様々な品目の認証を行っています。有機加工食品又はその他の JAS 認証に興味ございましたら、電話 03-3469-7132 又は jas@jfri.or.jp までお問い合わせください。



株式会社 アファス認証センター

略 称	アファス認証センター／AFAS／AFASSEQ／（株）アファス認証センター					ホーム ページ U R L	
所在地	東京都港区新橋 4 丁目 30 番 4 号 藤代ビル 4 階						
代 表	代表取締役社長 渡邊悠	T E L	03-5400-2272				
初回登録年	平成 12 年（2000 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ -

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

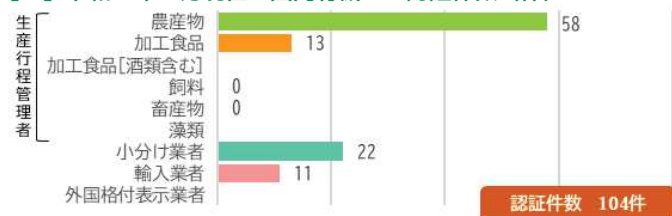
特色：—

[6] 自己 PR

有機 JAS 認証に限らず、認証とは、認証を受けている事業者様が自信を持ってそのことを言うことができる・信頼される、そのような活動の後押しをするためのものであると、私達は考えています。

私達はそのような後押しをするだけではなく、有機 JAS 認証を取得した認証事業者の方を、多くあるリスクから遠ざけるような認証を目指しています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



一般社団法人 日本果汁協会

略 称	日本果汁協会					ホーム ページ U R L	
所在地	東京都港区芝三丁目 3 番 14 号 ニットクビル 6 階						
代 表	会長理事 宮崎正義	T E L	03-6275-1762				
初回登録年	平成 13 年 (2001 年)						

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 果実飲料、りんごストレートピュアジュース

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

[6] 自己 PR

一般社団法人日本果汁協会は、昭和 29 年(1954 年)3 月、飲料工業界に新分野を拓きつつあった果実飲料の適正な発展と製品品質の向上を図るために、任意団体として設立され、翌 30 年 8 月に公益法人として農林省(現農林水産省)の許可を受けました。

その後、時代の要請に応じて、日本の果汁及び果実飲料界を代表する団体として、組織や事業活動の改革を重ねながら現在に至っております。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	食品環境検査協会／食環検		
所在地	東京都江東区新木場二丁目 10 番 3 号		
代 表	理事長 伊藤一夫	T E L	03-3522-2338
初回登録年	平成 13 年（2001 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

農産物缶詰／瓶詰、畜産物缶詰／瓶詰、水産物缶詰／瓶詰、ジャム類、そしゃく配慮食品、果実飲料、りんごストレートピュアジュース

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者* 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*有機農産物を除く

【3】認証を行う区域

国内 外国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	278,540 円

旅費算出起点：東京都、兵庫県

特色：手数料は売上高に影響を受けない一律料金です。

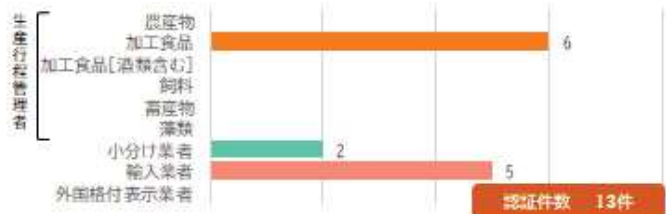
【6】自己 PR

一般財団法人食品環境検査協会は、昭和 30 年の設立時に JAS 登録格付機関として登録を受け、日本農林規格に基づく食料缶詰・瓶詰の検査・分析業務を開始してから現在に至るまで、長年にわたって JAS 認証業務に携わってまいりました。

有機認証についても 20 年以上の実績がございます。

また、当協会は JAS 認証業務を行う東京事業所及び神戸事業所に加え、横浜、清水、福岡にも事業所を構え、食品衛生法（厚生労働省）の登録検査機関として輸入食品の検査（カビ毒等の汚染物質、残留農薬、動物用医薬品、添加物、微生物、貝毒等）も長年行っています。その他、特別用途食品の許可試験が行える健康増進法（消費者庁）の登録試験機関であるほか、成分分析、遺伝子組換え体、アレルゲン、食品添加物の規格試験、容器包装等の分析のみならず、食品製造に係る衛生調査等も行っており、食に関する幅広い分野に携わっている数少ない機関の一つです。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	日本農林規格認証アライアンス／JASCERT／JAScert／ACOH*／北海道有機認証協会*／OCIA ジャパン* *承継のため		
所在地	東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室		
代 表	代表理事 丸山豊	T E L	03-6429-9860
初回登録年	令和元年（2019 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

生産情報、人工種苗、ノングルテン米粉、みそ

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内 外国

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

・ EU の電子証明書 1 件 1,100 円
（再入力の場合 330 円加算）
・ 他の紙の証明書 1 件 1,100 円
（レターパック利用の場合 1,430 円）

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	127,600 円
有機加工食品の生産行程管理者	143,000 円

旅費算出起点：（旅費実費は請求しません）

特色：新規認証手数料で旅費実費を請求しません。（全国同一料金、但し、藻類を除く）農産・加工の認証とセットで加工料金を半額。証明書の発行実績多数（2022 年発行数 564 件）

【6】自己 PR

（一社）日本農林規格認証アライアンス（通称：JASCERT、ジャスサー）は、令和元年 8 月に設立した認証機関です。

有機に関しては 5 規格すべての規格を対象に認証を行い、有機以外にも、みそ、ノングルテン米粉、養殖産品関連の規格を対象に活動しています。令和 5 年 6 月現在の認証件数は 294 件で、有機 5 規格すべての認証事業者がおります。

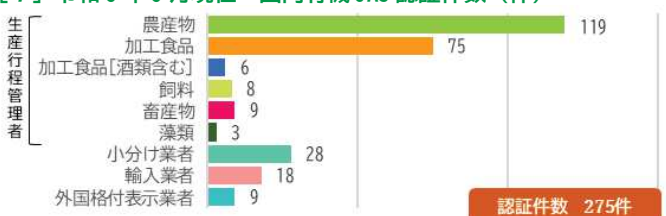
スタッフ・検査員には有機 JAS 認証制度が開始された当初から認証にかかわっているベテランメンバーもおり、ご質問等にもスピーディーな対応ができると思います。

認証手数料について、実地検査時の移動交通費実費を請求しないので、全国どこから申請があっても同じ料金です。検査員の所在地による実費のブレが生じません。

輸出証明書の発行は、年間 500 件以上の発行実績があり、経験豊富です。

アメリカ OCIA 社との提携により、NOP・COR・EU 認証の窓口業務も行っています。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	SGS ジャパン					ホーム ページ U R L	
所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 番地 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I						
代 表	代表取締役 顔立新	T E L	050-3773-4525				
初回登録年	平成 13 年 (2001 年) * *(株)エスジーエス・アイシーエス・ジャパンの登録年						

[1] 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 生産情報、人工種苗

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 11,000 円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	244,200 円
有機加工食品の生産行程管理者	244,200 円

旅費算出起点：東京都、神奈川県

特色：マネジメントシステム認証審査と合わせて実施が可能。

[6] 自己 PR

SGS では JAS 認証において、迅速かつ公正で信頼性の高い認証業務を行うことをお約束いたします。また、JAS 登録認証業務を通じ、貴社における今後の JAS 運用システムのより一層の改善に貢献させていただけるものと確信しております。

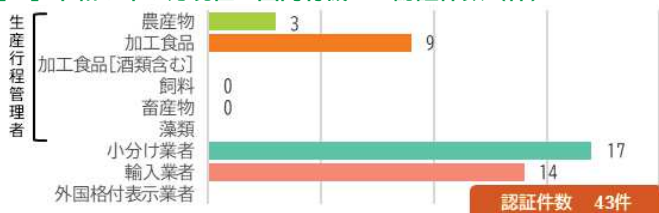
SGS では、有機 JAS、生産情報公表 JAS および植物工場 JAS の認証サービスを提供しています。有機酒類についてもお問い合わせください。一次産業、食品製造、食品包装材製造、ホテル・ケータリング、飼料製造、輸送・保管等のカテゴリにおける業界トップクラスの審査実績と経験により、効果的な審査サービスの提供が可能です。

SGS は 2650 箇所のグローバルネットワークを活用し、オーガニック品の輸出・輸入業務に貢献します。

GFSI 国際規格と JAS 規格との統合審査により、効率的かつ効果的なサービスを提供できます。

JAS 登録認証業務を通じ、貴社における今後の JAS 運用システムのより一層の向上に努めます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



ビューローベリタスジャパン 株式会社

略 称	アイシーエス日本* / 日本認証サービス* / ビューローベリタス *承継のため				ホーム ページ U R L	
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 18 番地 KRC ビル 8F					
代 表	代表取締役社長 外崎達人	T E L	045-651-4770			
初回登録年	平成 12 年 (2000 年) * *アイシーエス日本(株)の登録年					

[1] 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 生産情報、人工種苗

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国* *中華人民共和国を除く

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	117,200 円
有機加工食品の生産行程管理者	246,340 円

旅費算出起点：日本大通り駅

特色：上記料金は初年度の費用 (概算) となります。

詳しい費用は右記Webページ

もしくは、アドレスからご連絡くださいませ。

連絡先：cersus.yok@bureauveritas.com



[6] 自己 PR

安定した審査・調査品質

- 経験豊富な審査員が実地調査を担当
- 統一判断基準と情報共有に基づくブレのない審査・調査クオリティ

スピーディな審査・調査

- 効率的な審査プロセスで迅速に審査～認証を実施
- ※調査日程は、申請者様のご要望に合わせて柔軟に対応します

リーズナブルな費用

- 主要認証機関の中でもリーズナブルな価格
- 施設数が多いほど価格メリットが大きくなります

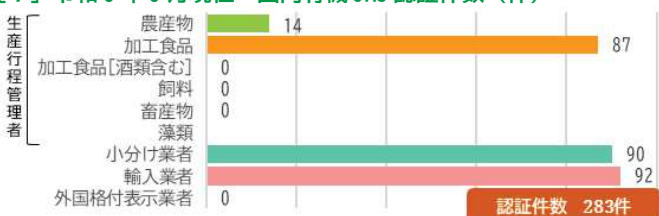
充実したサポート体制

- 個別講習会のリクエストに柔軟に対応

信頼性と安定基盤

- ビューローベリタスは世界最大級の第三者検査・認証機関 (世界 140 ヶ国のネットワーク)
- 国内トップクラスの認証実績

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)





特定非営利活動法人 赤とんぼ

略 称	赤とんぼ				ホーム ページ U R L	
所在地	新潟県新発田市月岡温泉 670 番地 1					
代 表	理事長 須永隆夫	T E L	0254-32-1320			
初回登録年	平成 12 年（2000 年）					

〔1〕 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

〔2〕 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者* 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*当該認証機関で生産行程管理者または小分け業者の認証を受けた者のみ

〔3〕 認証を行う区域

国 内* 外 国 *山形県、福島県、群馬県、新潟県、富山県及び長野県のみ

〔4〕 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 5,000 円

〔5〕 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	91,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	83,000 円

旅費算出起点：赤とんぼ事務所からの距離で起算

（交通費下限2,000円 ガソリン代1km18円）

特色：実地調査の際の高速代金、審査員の宿泊代は請求いたしません。
農産・加工とセットで加工料金の2割等割引あり

〔6〕 自己 PR

「赤とんぼ」は動植物や自然環境との共生関係を大切にし、地球と人間にやさしい有機農業を広め「環境保全」に寄与いたします。

「赤とんぼ」の名前の由来は・・・季節が暖かくなり、川・田・沼などで羽化した赤とんぼは、真夏に生息地から次第に高い山へ移動し、秋冷とともに生まれた地へ戻って産卵する、そんな環境生態に由来しています。

事業内容

- 有機農業の啓発、技術普及のための農業講座の開催
- 食生活改善や環境問題に関する研究会の開催
- 環境保全、食品の安全に関する学習会や講演会の開催
- 有機農業の理解を深め、生産者と消費者の交流を深める体験農業作業やオーガニックフェスタへの協賛
- JAS（日本農林規格）法に基づく有機農産物の検査・認証業務ならびに JAS セミナーの開催
- 機関紙「赤とんぼ通信」の発行

〔7〕 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



石川県

略 称	石川県				ホーム ページ U R L	
所在地	石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地					
代 表	知事 馳浩	T E L	076-225-1626			
初回登録年	平成 13 年（2001 年）					

〔1〕 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

〔2〕 認証を行う対象者

生産行程管理者*1 小分け業者*2 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*1 石川県内のほ場及び施設のみ *2 石川県内の施設のみ

〔3〕 認証を行う区域

国 内* 外 国 *石川県のみ

〔4〕 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

〔5〕 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—

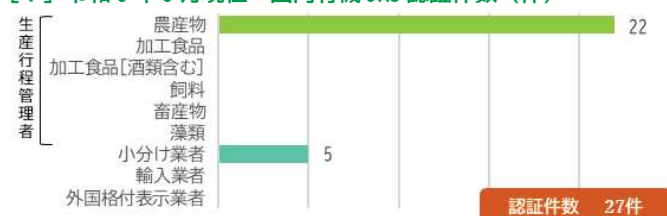
特色：—

〔6〕 自己 PR

石川県では、「日本農林規格等に関する法律（昭和 25 年法律第 175 号（JAS 法）」に基づく登録認証機関として、県内の有機農産物の生産者及び小分け業者の認証を行っています。

石川県農林水産部ブランド戦略課 消費安全グループ
電話番号 076-225-1663
FAX 番号 076-225-1624

〔7〕 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





特定非営利活動法人 八ヶ岳有機農業者協会

略 称	八ヶ岳有機農業者協会／八ヶ岳					ホーム ページ U R L	
所在地	山梨県北杜市小淵沢町下笹尾 1529 番 1						
代 表	理事長 池田稔	T E L	0551-36-4530				
初回登録年	平成 12 年（2000 年）						

【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内* 外国

*神奈川県、山梨県、長野県、静岡県（静岡市、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、駿東郡長泉町、駿東郡小山町に限る。）及び千葉県（木更津市、袖ヶ浦市、市原市、長生郡に限る。）のみ

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	認証対象外

旅費算出起点：—

特色：—

【6】自己 PR

1. 有機農業にたいする市民の理解を深めるための広報および教育活動
有機農業や有機農産物のありのままの姿や、有機農業の考え方について、多くの人に伝える活動をしています。
2. 有機農業をめざす就農者の支援
有機農業をめざす人々への就農前・就農後のさまざまな問題の解決のための支援を行います。
3. 有機農法の技術的支援
新規就農者や慣行農法から移行する農業者を、技術の面から応援します。
4. 有機農産物の認証
有機農産物は一般に認知されてきましたが、流通量は少なく、消費者が簡単に手にすることはできません。また、消費者の選択のために、栽培管理方法等の情報公開が欠かせなくなっています。そこで、多くの人が有機農産物を食べることができるようにするため、有機 JAS 制度に基づく有機農産物の認証業務を行っています。
5. 有機農産物の普及
有機農業の発展には、有機農産物が多くの人に知られ、選んで買われることが大切なため、認証を受けた農産物の販売の可能性を広げる活動を行っています。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



一般財団法人 長野県農林研究財団

略 称	長野県農林研究財団					ホーム ページ U R L	
所在地	長野県長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3						
代 表	理事長 新芝正秀	T E L	026-236-2017				
初回登録年	平成 13 年（2001 年）						

【1】認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

【2】認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国内* 外国

*長野県のみ

【4】輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ —

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

【6】自己 PR

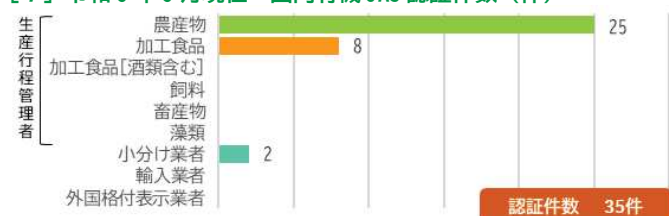
認証業務の範囲は有機農産物、有機加工食品、小分けです。長野県内を対象範囲としています。

有機農業をめざす農業者の皆さん、ご相談ください。

事業内容

- ・施肥改善推進に関する事業
- ・農産物認証に関する事業
- ・有機 JAS 認証に関する事業

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	自然農法センター／（公財）自然農法センター／INFRC		
所在地	静岡県熱海市桃山町 15 番 23 号 2 階		
代 表	理事長 黒田達男	T E L	0557-85-2001
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者* 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*当該認証機関で生産行程管理者または小分け業者の認証を受けた者のみ

【3】 認証を行う区域

国 内 外 国

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ

登録手数料：5,500 円 初回のみ必要
発行手数料：1 通 5,500 円

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	154,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	181,500 円

旅費算出起点：静岡県、愛知県、関東近郊、関西近郊、北海道

特色：認証継続の場合は、認証費用の金額から 77,000 円（申請料、講習会受講料）を引いた額になります。

【6】 自己 PR

自然農法国際研究開発センターは、1985 年に農業や化学肥料に依存せず生命を生きし、より豊かにしようとする自然の働きを引き出して持続的な生産が行えることを目標に設立された、自然農法・有機農法の研究と普及を行っている公益財団です。

有機 JAS 検査認証制度が始まった 2000 年から認証機関として登録を受け、国内で 300 戸を超える有機農産物の生産者をはじめ、有機加工食品の製造事業者等の認証を行っています。

認証取得に必要な講習は、定期開催の他に希望に合わせた日程での開催にも柔軟に対応し、有機 JAS の申請でつまづきやすい書類作成は、記入例を交えてわかりやすく説明しています。

認証後も毎年、フォローアップ研修会（無料）を開催し、情報提供していきますので、安心して取り組んでいただけます。

当センターの活動、有機 JAS 認証に興味をもってくださいましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

電話（認証部）：0557-85-2001

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	全国愛農会／愛農会／愛農／あいのお／AINOU／（社）全国愛農会* *在庫限り		
所在地	三重県伊賀市別府 690 番地の 1		
代 表	会長 飯尾裕光	T E L	0595-52-0108
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者* 外国生産行程管理者* 外国小分け業者

*当該認証機関で生産行程管理者または小分け業者の認証を受けた者のみ

【3】 認証を行う区域

国 内 外 国

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ

出荷額	手数料	*送料は実費
1 円 ～	10,000 円：550 円	
10,001 円 ～	100,000 円：1,100 円	
100,001 円 ～	500,000 円：3,300 円	
500,001 円 ～	1,000,000 円：5,500 円	
1,000,001 円 ～	2,000,000 円：7,700 円	
2,000,001 円 ～	11,000 円	

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	150,700 円
有機加工食品の生産行程管理者	個人：143,000 円 法人：198,000 円

旅費算出起点：三重県（全国対応可）

特色：認証費用について、2年目以降（継続）の場合は 66,000 円（講習会費用 2 名分）を引いた額となります。

【6】 自己 PR

全国愛農会は、土と命を守る担い手の育成や有機農業の普及・教育、有機食品の検査認証などを行っている公益社団法人です。

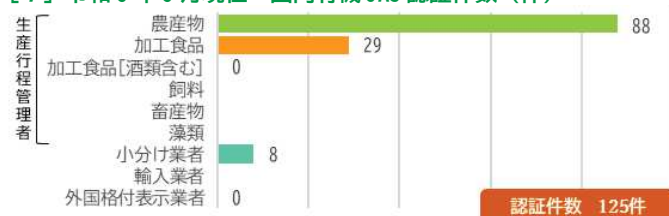
始まりは 1945 年、敗戦と混乱の飢餓の中、平和の礎である農業を農民自らが主体的に担い守っていくことをめざして、小谷純一が 16 人の仲間と共に「愛農塾」をはじめました。翌年に「愛農会」が設立され、現在に至るまで持続的で平和な農村・社会を実現しようと国内外で多様な活動を続けています。

その活動の一つとして 1990 年代より有機農産物の独自認証を行っていましたが、2000 年の有機 JAS 制度施行に伴い、制度開始当初時から登録認証機関として認証業務を行っています。

また、全国で唯一の私立の農業高校である「愛農学園農業高等学校」を 1963 年に設立、支援を行っています。

それぞれの農地の担い手として有機 JAS 認証を取得される事業者の皆様には敬意を持って、丁寧なやりとりを心掛けています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





特定非営利活動法人 有機農業認証協会

略 称	有機認証協会／有機農業認証協会／JOA		
所在地	大阪府吹田市江坂町一丁目 23 番 19 号 米澤ビル第 5 江坂 802		
代 表	理事長 中塚華奈	T E L	06-6330-0823
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

販売価格が 5 万円未満 ・ 1 枚 / 1,100 円
販売価格が 10 万円未満 ・ 1 枚 / 2,200 円
販売価格が 10 万円以上 ・ 1 枚 / 3,300 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	93,500 円
有機加工食品の生産行程管理者	170,500 円

旅費算出起点：大阪、兵庫、京都、埼玉、茨城

特色：小分け+輸入、加工+輸入など、同じ施設等を同時に検査する場合の割引あり。
外国格付表示業者の同時調査は 33,000 円（単独だと 143,000 円）

[6] 自己 PR

NPO 法人有機農業認証協会は大阪府で唯一の有機 JAS 認証機関で、認証するエリアは日本国内全域です。

申請書類の受理から認証取得まで標準で約 1 か月ほど。事業者の皆様からの問い合わせ等も、迅速・丁寧な対応を心掛けています。

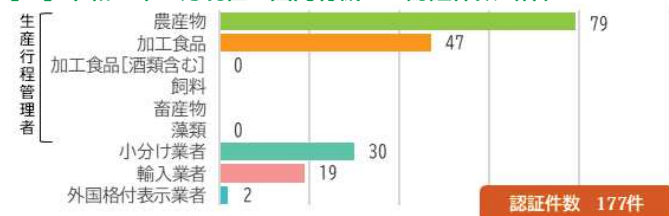
認証する農林物資等の区分は、「有機農産物」、「有機加工食品（有機酒類を含む）」、「有機藻類」と、「有機料理を提供する飲食店等の管理方法（オーガニックレストラン JAS）」。

認証する事業者の種類は「生産行程管理者」、「小分け業者」、「輸入業者」、「外国格付表示業者」と「取扱業者（有機料理を提供する飲食店等）」です。

認証の申請に必要な講習会の開催は年 2 回ですが、個別講習や出張講習（いずれもオンライン可能）も随時対応していますのでお気軽にお問い合わせください。

HP から年 4 回発行の会報も読むことができます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 兵庫県有機農業研究会 HOAS

略 称	HOAS／兵庫有機研／兵庫県有機農業研究会		
所在地	兵庫県神戸市中央区北長狭通 5 丁目 5 番 12 号 兵庫県土地改良会館 301		
代 表	理事長 波多野豪	T E L	078-367-8567
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

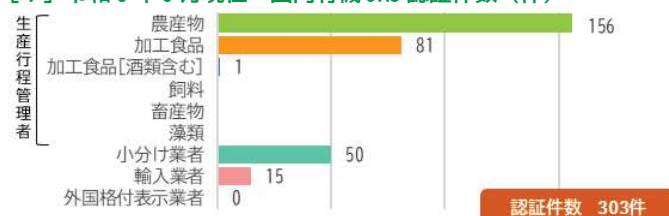
特色：—

[6] 自己 PR

『兵庫県から有機農業を広げたい』という想いから始まり 44 年が経ちました。1973 年より任意団体として歩み出し、その後 2000 年から NPO 法人として活動しています。

2015 年に名称変更し『兵庫県有機農業研究会 HOAS』となりました。2000 年の「有機認証制度」の始まりとともに、JAS 法に基づき農林水産省に登録された認証機関として、有機食品の認証業務を行っています。有機食品の普及・啓発、有機農業の確立と環境保全活動の支援を行い JAS 法を守りながら、NPO として有機農業者に寄りそった認証業務を行っています。人と環境に優しい持続可能な社会を目指し、未来の子どもたちに繋げていく事が、私たちの願いであり目標です。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





一般社団法人 オーガニック認証センター

略 称	オーガニック認証センター／オーガニック CC／OCC					ホーム ページ U R L	
所在地	兵庫県神戸市中央区下山手通五丁目 5 番 16 号						
代 表	代表理事 赤城節子	T E L	078-366-5128				
初回登録年	平成 26 年（2014 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 2,420 円

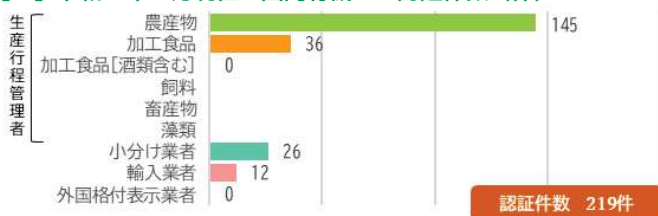
[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	131,890 円
有機加工食品の生産行程管理者	180,400 円

旅費算出起点：兵庫、大阪、滋賀、広島、熊本、福岡、北海道、東京、長野、茨城。
それ以外の地域も応相談。

特色：認証継続の場合は、16,500円引きになります。（他の認証機関で認証を取得していた方が、当センターで新たに認証を取得する場合も同様です。）申請費用は圃場、施設の規模に応じて追加料金がありますが、品目数、圃場数等による金額の変更はありません。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



[6] 自己 PR

一般社団法人オーガニック認証センターは、兵庫県神戸市に本拠を置く認証機関として、2023 年に 10 周年を迎えました。「公正、迅速な認証業務の実施」を基本方針に掲げており、誰もが有機 JAS 制度を正しく理解し、適切に有機製品を流通していけるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけながら、事業者様に寄り添う認証機関であることを目指しています。

当センターでは、有機農産物及び有機加工食品に加え、有機料理提供 JAS や、綿花の独自認証も行っており、西日本を中心に国内全域を検査対象としています。国内各地の委託検査員の協力のもと、事業者様の費用負担が少なくなるよう配慮をしています。

指定講習会も毎月開催しています。認証の取得をご検討の方はもちろん、有機 JAS について知りたいという方も、まずは 078-366-5128 までお気軽にご相談ください！



特定非営利活動法人 和歌山有機認証協会

略 称	WOCA／和歌山有機認証協会					ホーム ページ URL	
所在地	和歌山県和歌山市毛見 996 番 2 号						
代 表	理事長 道本浩司	T E L	073-499-4736				
初回登録年	平成 12 年（2000 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 地鶏肉

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 通/3,000 円（出荷額 ¥1～¥1,000,000）
1 通/5,000 円（出荷額 ¥1,000,001 以上）

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	80,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	130,000 円

旅費算出起点：和歌山県、奈良県

特色：年次監査手数料は申請料を半額とします。
※2024年に手数料の改訂を予定しています

[6] 自己 PR

特定非営利活動法人和歌山有機認証協会（通称 WOCA）は、有機 JAS 制度の制定を機に、地元の有機農業者を支援することを目的として 2000 年に設立、今年で 24 期目に入ります。

当協会創設の際に掲げた 5 つの宣言

- (ア) 地元中小規模有機農家の支援
- (イ) 安全な食料確保
- (ウ) 信頼でつながる流通
- (エ) 日本農業の再生
- (オ) 持続可能な農的社会的実現

を目指して活動しています。

当協会が認証する事業者は、和歌山を中心に近畿圏内に集中していますが、認証業務の区域は日本全国を対象としています。

また、和歌山県特別栽培農産物認証業務も行っております。

当協会の活動にご興味を持たれましたら、ホームページのお問い合わせフォームからお気軽にご連絡ください。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





鳥取県

鳥取県

略 称	鳥取県					
所在地	鳥取県鳥取市東町一丁目 220 番地				ホーム ページ URL	
代 表	知事 平井伸治	T E L	0857-26-7281			
初回登録年	平成 16 年(2004 年)					

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 地鶏肉

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者* 小分け業者* 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*鳥取県内に住所を有する場合に限る

【3】 認証を行う区域

国 内 外 国 *鳥取県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	26,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	26,000 円

旅費算出起点：鳥取県

特色：－

【6】 自己 PR

鳥取県では、環境にやさしい農業をより推進するために、平成 16 年 1 月に登録認証機関となり、有機農産物・有機加工食品（有機 JAS）、地鶏肉（特定 JAS）の認証業務に取り組んでいます。

<お問い合わせ先>

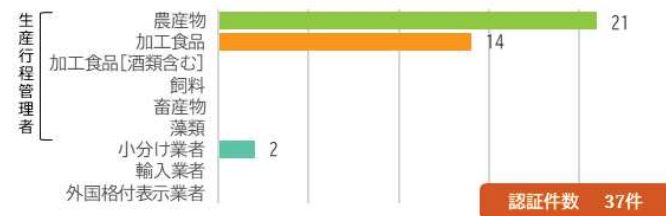
鳥取県生産振興課 環境にやさしい農業担当

電話 0857-26-7281

ファクシミリ 0857-26-8497

E-mail: seisanshinkou@pref.tottori.lg.jp

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



鳥根有機農業協会 Shirogane Organic Agriculture Association 特定非営利活動法人 鳥根有機農業協会					
略 称	鳥根有機農業協会／SOAA／鳥根有機協会				
所在地	鳥根県邑智郡美郷町粕淵 404 番地 5				ホーム ページ URL 
代 表	理事長 松本公一	T E L	0855-75-0017		
初回登録年	平成 20 年（2008 年）				

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国 内* 外 国 *鳥取県、鳥根県、岡山県、広島県、山口県及び福岡県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ －

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	－ 円
有機加工食品の生産行程管理者	－ 円

旅費算出起点：

特色：

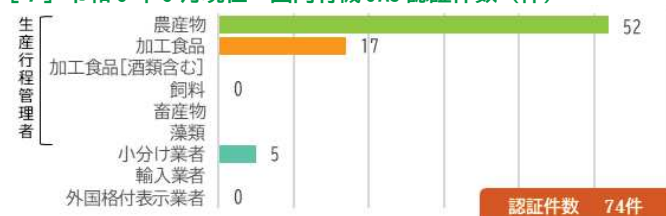
【6】 自己 PR

「^い・^の・^地」を大切に、この地球と未来の子供たちに永遠につづく生物多様性の環境を守る事が、今に生きる私たちの使命です。

特定非営利活動法人（NPO 法人）鳥根有機農業協会は、平成 19（2007）年 3 月 1 日に法人を設立し、有機農業チャレンジスクールの開校等により、有機農業の技術、土壌管理、就農者の相談業務等を行ってきました。

平成 20（2008）年 9 月 3 日には、改正 JAS 法に基づく農林水産省登録認証機関として認可があり、それ以降、有機農産物、有機加工食品、有機飼料の生産行程管理者とそれらの小分け業者に対しての認証に関する業務を行っています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	(社)岡山県農業開発研究所／岡山県農業開発研究所				ホーム ページ U R L	
所在地	岡山県赤磐市大苅田 798 番地の 3					
代 表	理事長 宮武博	T E L	086-957-2000			
初回登録年	平成 13 年 (2001 年)					

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国 内* 外 国 *岡山県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	40,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	154,000 円

旅費算出起点：(旅費は請求していません。)

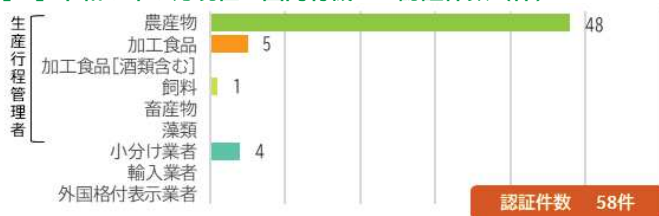
特色：認証手数料のみ請求しており、旅費は請求していません。

【6】 自己 PR

一般社団法人 岡山県農業開発研究所は、JA 等の県下農業団体、岡山県等を構成会員とする第三セクター方式の指導的研究機関です。地域農業とその関連産業の育成と発展に寄与することを目的に業務を行っています。

- ・「地域食品開発」地域の食品づくりをサポート
 - ・「地域農業開発」地域農業・農村の活性化をサポート
 - ・「有機認証事務局」有機食品の検査・認証
- の 3 部門の業務を行っています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



略 称	(財) 広島県環境保健協会／(一財) 広島県環境保健協会／広島県環境保健協会／広島県環保協					ホーム ページ U R L	
所在地	広島県広島市中区広瀬北町 9 番 1 号						
代 表	理事長 佐藤均	T E L	082-293-1514				
初回登録年	平成 18 年 (2006 年)						

【1】 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】 認証を行う区域

国 内* 外 国 *広島県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

【5】 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	- 円

旅費算出起点：-

特色：-

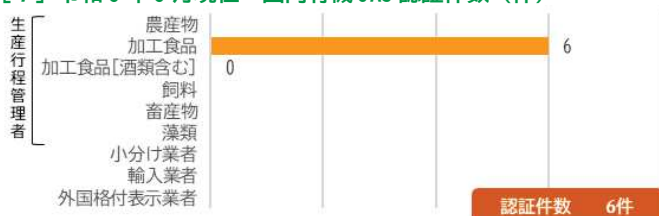
【6】 自己 PR

みんなの生命 (いのち) をまもりつづけたい。

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

基本理念には、地区衛生組織活動における公衆衛生の概念「みんなでまもる生命や生活」が込められています。「みんな」は、地球上の人間や動植物を総称しています。「生命 (いのち)」には、人や物事がよりどころとするものという意味もあり、協会の目的に沿っています。「持続可能な社会の発展に貢献」は、各センターの取り組みを通して、持続可能な社会の発展に貢献する強い意志を示しています。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



略 称	徳島県有機農産物認証協会／徳島県認証協会／TOC					ホーム ページ URL	
所在地	徳島県徳島市北佐古一番町 5 番 12 号 JA 会館 8 階 徳島県農業会議内						
代 表	理事長 水田巧	T E L	088-678-5624				
初回登録年	平成 14 年（2002 年）						

[1] 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者* 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*生産行程管理者・小分け業者との同時申請、または当該認証機関で認証を受けた者のみ

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *徳島県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 2,000 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	28,370 円	※ともに現地検査に要した時間が4時間未満の場合
有機加工食品の生産行程管理者	44,970 円	

旅費算出起点：徳島県

特色：－

[6] 自己 PR

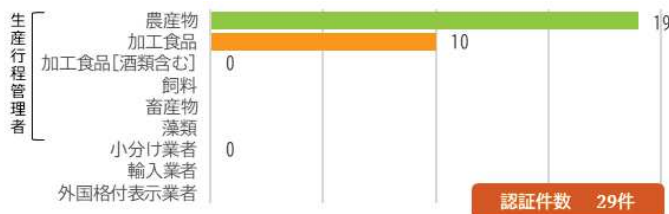
JAS 法に基づく認証機関として、公平で透明度が高く客観性がある有機 JAS 認証業務に取り組んでいます。

公平性のコミットメント

われわれは JAS 法に基づく登録認証機関として、公平で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務としています。

このため、われわれは JAS 法令及び関連法令並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認証業務を確実に行います。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	NPO 法人愛媛県有機農業研究会／EOAA				ホーム ページ URL	
所在地	愛媛県今治市辻堂一丁目 4 番 11 号					
代 表	理事長 安井孝	T E L	0898-48-6326			
初回登録年	平成 12 年（2000 年）					

[1] 認証を行う
JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *徳島県、香川県、愛媛県及び高知県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 5,000 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	41,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	56,000 円

旅費算出起点：愛媛県今治市

特色：－

[6] 自己 PR

地域に暮らす人々に対して、環境保全のための有機農業の啓発、生産者と消費者の提携の拡大及び日本農林規格等に関する法律に基づく有機農産物等の認証等の活動を行うことにより、地球環境の保全と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





特定非営利活動法人 高知県有機農業認証協会

略 称	NPO Koaa／高有協／NPO 法人高知県有機農業認証協会		
所在地	高知県高岡郡四万十町本堂 707 番地 10 高知県立農業担い手育成センター内		
代 表	理事長 松川智子	T E L	0880-29-2970
初回登録年	平成 18 年（2006 年）		

ホーム
ページ
U R L



[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内*

外国

*徳島県、香川県、愛媛県及び高知県（全ての種類） 大阪府、兵庫県、和歌山県、岡山県及び広島県（有機飼料及び有機畜産物に限る）

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU

スイス

英国

台湾

米国

カナダ

（出荷額 5 万円未満） 1 枚 2,000 円
（出荷額 5 万円以上 50 万円未満） 1 枚 3,500 円
（出荷額 50 万円以上） 1 枚 5,500 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	169,000 円	※面積によって金額が 変わります
有機加工食品の生産行程管理者	個人：152,000 円 法人：187,500 円	

旅費算出起点：高知県

特色：定期的確認調査時に併せ、施設追加等に係る検査/調査を実施する場合は、臨時確認調査手数料は不要。（検査料、判定料は必要。）

[6] 自己 PR

1 当協会は、平成 18 年（2006 年）11 月に農林水産省の登録認証機関として、初めて登録しました。以来、主に高知県における有機農業の普及を図るとともに、安全な食べ物の供給と環境の保全を進めることで、地域社会の発展を目指してきました。

2 登録認証機関としての認証業務に係る活動

- (1) 認証対象
有機農産物、有機加工食品、有機飼料及び有機畜産物です。
- (2) 認証に関する業務を行う区域
高知県、徳島県、香川県、愛媛県、岡山県、広島県、兵庫県、大阪府及び和歌山県（岡山県、広島県、兵庫県、大阪府及び和歌山県については、有機飼料及び有機畜産物の生産行程管理者及び同小分けを行う事業者に限る）

当協会は、主に高知県での活動が中心ですが、香川県や徳島県、広島県での認証実績があります。登録認証機関としては小さな NPO 法人ですが、皆様の事業推進にお役に立てよう努めていきます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



株式会社 オーガニック認定機構

略 称	OCO／オーガニック認定機構		
所在地	福岡県福岡市博多区比恵町 1 - 8 サンいずみビル II 3F （審査機関共同事務所内）		
代 表	代表取締役 東端國夫	T E L	092-434-2245
初回登録年	平成 13 年（2001 年）* *（有）エコの登録		

ホーム
ページ
U R L



[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

有機レストラン、生産情報、青果市場、人工種苗、地鶏肉、ノウフク

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内

外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU

スイス

英国

台湾

米国

カナダ

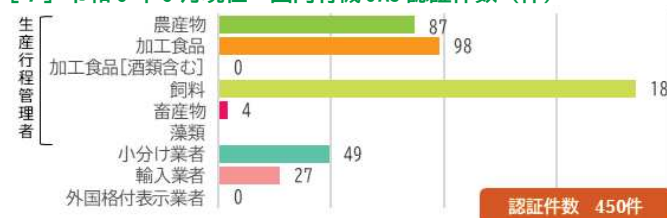
1 枚 1,100 円（国・地域別）
年間 11,000 円（国・地域別）

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：福岡、北海道、鹿児島、沖縄、台湾。それ以外の地域も応相談
特色：OCOはグループ認証を推進しています。①グループ認証で認証手数料など按分で安価
②グループから独立は認証書発行手数料のみで安価 ③は場面積、品目数、売上高、施設数等は無制限で安価。＜有機証明＞・随時対応のスポットは品目数に關係なく同じ値段・年間費用は、期間中の発行枚数年間は無制限。発行期限は3日以内 ＜現地審査員＞現地に審査員がいる場合は、現地から旅費計算。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



[6] 自己 PR

2000 年会社設立後、農林水産大臣より、有機農産物、有機加工食品の有機登録認証機関として認可されました。

2008 年、新規登録認証機関（ISO17065 機関）として地鶏肉、有機農産物、有機加工食品、有機畜産物、生産情報公表規格などの認可を受けました。以降、ISO 認証（TQCSI）・製品認証機関（FAMIC 認定センターより認定）・ISO 教育機関（JLB）・有機証明など、国内外の生産者・加工業者や輸出業者に対し、北海道から沖縄、海外まで高い品質で食品安全の証を提供しています。これからも持続可能社会をつくるために認証を通じて社会貢献をしてまいります。

弊社 OCO の特徴は次の 5 点です。

- (1) グローバルな「食」の安全の要としての有機認証（農業・畜産～食品加工～小分け・輸出など）
 - (2) 質の高い審査員（審査員力量を、ISO 審査員または ISO 審査員レベル）
 - (3) 充実したサポート（マンツーマンでの JAS 講習会を開催）
 - (4) スピーディーな判定（申請書受理から 30 日以内での判定を実施）
 - (5) クイックレスポンス（認証業者からの質問に対し、3 日以内で回答）
- 認証業者様に寄り添ったサービスが高い評価を得て、多くの認証実績があります。認証の疑問点などのご相談は、いつでも OCO にご連絡ください。



特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

略 称	KOAA／熊本県有機農業研究会				ホーム ページ U R L	
所在地	熊本県熊本市東区小山町 1879 番地 3					
代 表	理事長 荒毛正浩	T E L	096-223-6771			
初回登録年	平成 13 年（2001 年）					

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	下記 URL 参照 円
有機加工食品の生産行程管理者	下記 URL 参照 円

旅費算出起点：－

特色：－



[6] 自己 PR

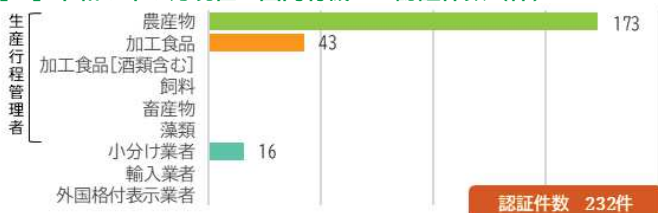
食することは環境を体内に取り入れること
熊本県有機農業研究会はこのような視点から、農薬や化学肥料を使わない自然生態系を生かした有機農業の普及啓発と、健康な命と環境をともに育んでいくための活動を行います。

設立経緯

水俣病などの公害問題や環境汚染の多発した昭和 40 年代、農村においては、農村婦人の貧血、農薬中毒など、いわゆる農夫症の驚愕する実態があり、予防医学をめざした「新しい医療を創る会」が熊本の地で生まれました。この動きは、農村部のみならず、都市住民をも巻き込みながら、医薬品、食品添加物、農薬のあり方に疑問をもつ「いのちと土を守る運動」へと発展し、昭和 49 年、医者、学者、農家、消費者等、多彩な分野の人々の参加で「熊本県有機農業研究会」が設立されました。以来、有機農法の確立と「いのちを守る」食生活の見直しを行う、草の根の活動として展開され続けています。

2000 年、JAS 法に基づく有機認証制度制定の過程で、当会は NPO に再編され、有機認証を行う農林水産省登録認証機関として認可を受けました。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



特定非営利活動法人 おおいた有機農業研究会

略 称	おおいた有機研／OARC					ホーム ページ U R L	
所在地	大分県大分市大字下郡 1602 番地の 1						
代 表	理事長 鎗水道雄	T E L	097-567-2613				
初回登録年	平成 14 年（2002 年）						

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者* 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*当該認証機関で生産行程管理者または小分け業者の認証を受けた者のみ

[3] 認証を行う区域

国内* 外国 *東京都、兵庫県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

書面による交付 3,000 円
電磁的記録の電磁的方法による交付 2,000 円
(但し、2023 年 10 月 1 日より 3,000 円に改訂)

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	84,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	176,000 円 法人算出

旅費算出起点：大分県

特色：特になし

[6] 自己 PR

特定非営利活動法人おおいた有機農業研究会は 2002 年より有機 JAS 登録認証機関として認証事業を行っています。

地域の農業コミュニティと協力し、有機農業の生産技術や管理方法の研究も進めてまいりました。農薬や化学肥料の使用を最小限に抑え、土壌や水資源の保護にも取り組んでおります。また、食品の安全性にも重点を置き添加物や遺伝子組み換え原料の使用を制限しています。

当研究会は、豊富な経験と専門知識を持つ検査員、判定委員からなるチームで構成されています。研修会やワークショップを通じて情報共有や検査技術の研鑽に励んでいます。また、地域の認証事業者と協力関係を築き、現場のニーズに応えるためのフォローアップも行っています。

私たちの目標は、持続可能で環境にやさしい農業の実現と食品の安全性の向上です。当研究会の活動、認証に興味を持っていただきましたら、以下の連絡先よりお気軽にお問合せください。

TEL 097-567-2613

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



 宮崎県綾町			
略 称	宮崎県綾町		
所在地	宮崎県東諸県郡綾町大字南俣 1128 番地		
代 表	町長 松本俊二	T E L	0985-77-0100
初回登録年	平成 13 年（2001 年）		
			ホーム ページ U R L 

【1】 認証を行う
JAS の種類

【2】 認証を行う
対象者

*有機農産物のみ

【3】 認証を行う区域

*宮崎県東諸県郡綾町のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	13,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	24,000 円

旅費算出起点：交通費不要

特色：宮崎県綾町で就農された方のみを対象としております。就農先をお探しの方は是非ご検討下さい。

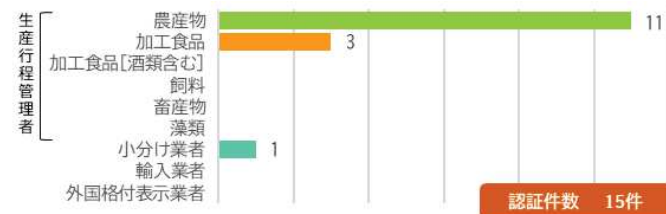
【6】 自己 PR

宮崎県綾町は、綾町憲章「自然生態系を生かし育てる町にしよう」を軸とし、自治公民館活動を中心として町づくりを行っています。その理念のもと、1988 年（昭和 63 年）に「自然生態系の推進に関する条例」を制定し、農業のみならず町民の生活の中において自然環境に配慮した町づくりの考え方が根付いています。そこでは、農家の「安心して食べることができるおいしい農産物を消費者に届けたい」という思いが下支えとなっています。

このような特色のある本町において、当機関は 2001 年（平成 13 年）に有機 JAS 認証機関として登録されました。有機 JAS 認証手数料（新規・更新）は、行政支援があるため比較的安くなっています。

人口減少に伴い、農業の担い手不足の不安がある中、全国的にオーガニック需要が高まり、有機 JAS 認証事業者の必要性は高くなっていますので、綾町内で取得を考えている方は、遠慮なくお問合せください。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



 特定非営利活動法人 みやざき有機農業協会			
略 称	みやざき有機農業協会／みやざき有機／みや有協／MOAA		
所在地	宮崎県児湯郡木城町大字高城 1227 番の 1		
代 表	理事長 阿久根治喜	T E L	050-8884-4010
初回登録年	令和 4 年（2022 年）		
			ホーム ページ U R L 

【1】 認証を行う
JAS の種類

【2】 認証を行う
対象者

【3】 認証を行う区域

*山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県のみ

【4】 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

1～99 件／年 1 件につき 3,300 円
 100 件／年以上から 1 件につき 2,200 円

【5】 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	79,200 円
有機加工食品の生産行程管理者	79,200 円

旅費算出起点：宮崎県木城町（協会所在地）

特色：認証継続の場合は、5,000 円引きになります。

【6】 自己 PR

令和 4 年度に農林水産省より認可をいただいたばかりの認証機関ですが、調査員、判定員については、他の認証機関でも経験豊富な人員を登録しております。

皆様安心して相談できるよう、親切・丁寧を心掛けております。検査にかかる旅費については、検査員によって差が生じないように一律当協会からの距離で算出いたします。

当協会で認証を受けた皆さまにとって、信頼できる認証機関であり心強い味方であり続けられるよう、認証後も継続ができるようにサポートさせていただきます。

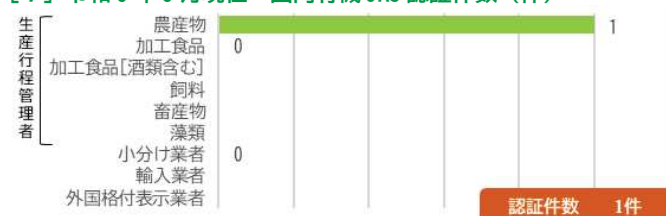
検査については、有機 JAS の信頼性と、認証事業者の信用を守るため、厳正な審査をさせていただく所存です。

九州 7 県と山口県の事業者の皆様を公平に認証させていただきます。

今まで、宮崎県に認証機関（綾町を除く。）がありませんでしたが、有機農産物・有機加工食品に「みやざき」の名を付した JAS マークを付することができるようになりました。

認証事業者のネットワークづくりも心掛けてまいりますので、有機 JAS に興味のある方は、遠慮なくご相談ください。

【7】 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	鹿児島県有機農業協会／鹿有協／koaa		
所在地	鹿児島県鹿児島市西田二丁目 11 - 8 明日ビル 2 階		
代 表	理事長 田代正一	T E L	099-258-3374
初回登録年	平成 12 年（2000 年）		

ホーム
ページ
U R L



【1】認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内^{*1*} 外 国^{*1}

^{*1} 生産行程管理者の住所が日本国内である場合に限る ^{*2} 小分け業者

【4】輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

1 年度内で
1 件から 99 件まで: 1 件 3,300 円
100 件以降: 1 件 2,200 円

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	90,800 円
有機加工食品の生産行程管理者	個人: 85,300 円 法人: 170,000 円

旅費算出起点: 鹿児島県

特色: 2 年目以降は新規認証手数料 10,000 円を引いた金額になります。
売上高や品目数は認証費用には影響しません。

【6】自己 PR

鹿児島県有機農業協会は、1999 年に設立され、翌 2000 年に有機 JAS 登録認証機関になりました。

全国内の藻類以外のすべての種類、輸入業者以外のすべての対象者と幅広い認証を行っています。

同等性を利用した輸出証明書の発行実績も多く、スピード感を持って発行しています。

有機 JAS 講習会やフォローアップ講習会は対面、オンライン両方を定期的に開催し、受講しやすくしています。

リモート調査やサンプリング調査の実績も積んでおり、条件が整えばご希望に応えられます。

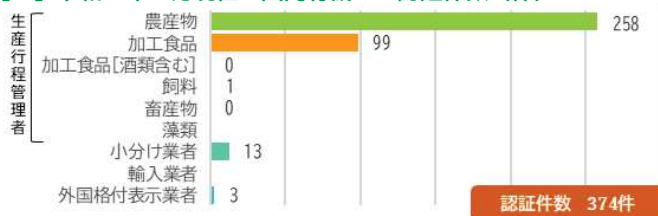
認証以外にオーガニックフェスタやオーガニック映画祭等、オーガニックを広めるための活動も行っています。詳細はホームページを参照ください。

<https://koaa.or.jp/>

有機 JAS の認証に興味がある方にはわかりやすくご説明いたします。お気軽にお問い合わせください。

TEL: 099-258-3374 mail: koaa@koaa.or.jp

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



略 称	IOTA／国際オーガニック・テクニカル協会／国際オーガニック		
所在地	沖縄県豊見城市字座安 334 番地 2F		
代 表	理事長 下地ゆかり	T E L	098-996-1736
初回登録年	平成 13 年（2001 年）		

ホーム
ページ
U R L

—

【1】認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

【2】認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

【3】認証を行う区域

国 内 外 国

【4】輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

【5】認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点: —

特色: —

【6】自己 PR

環境保全、有機検査・認証に関する事業を行い農林水産による環境汚染を抑止し、自然生態系の向上と不特定多数の人類の健康に寄与することを目的とします。

【7】令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）





JAS 活用マニュアルⅡ

発 行／令和 5 年 11 月 1 日

発行者／一般社団法人 日本農林規格協会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 15-12
八重洲カトウビル 4 階

TEL : 03 - 3249 - 7120 FAX 03 - 3249 - 9388

(禁無断複製)